

一材型セメント系カチオン性樹脂モルタル(厚付用)

YS 厚付モルタル



YS厚付モルタルは、建築・土木のコンクリート構造物の断面修復・不陸調整を可能にした一材型厚付け用高性能ポリマーセメントモルタルです。

特長

- コンクリート、モルタルの欠落、欠損部・爆裂部の補修に適しています。
- 3～60mm程度の欠損部・爆裂部の充填補修、出入隅部の補修に適しています。
- カチオン系粉末樹脂を配合した高性能軽量ポリマーセメントモルタルですので、接着性・耐久性に優れています。
- 簡単に水練りだけで使用できます。
- 防水保護モルタルの勾配修正等に適しています。



■ 適用下地



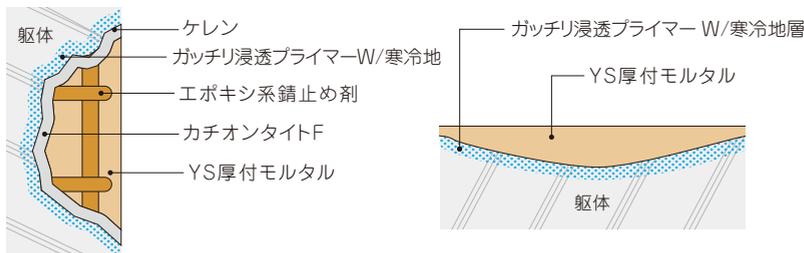
コンクリート、モルタル、PCコンクリート、ALC板等

※本製品は軽量骨材を使用していますので、重量物が往来する場所や次工程で溶剤系製品を施工する場合は速硬カチオン厚塗りをご使用下さい

適さない下地 ▶ FRP、アスファルト、ポリエステル、アルミニウム、ステンレス、亜鉛メッキ、油面、フッ素樹脂・シリコン樹脂系仕上剤、撥水剤・ワックス塗布面、MMA、塩ビ系製品、軟質面等

■ 用途

1. 下地の不陸調整
2. 欠損部・爆裂部の補修・充填



注意事項

1. YS 厚付モルタル 1 袋 (15kg) に対して清水 2.8～3.0ℓを混入しハンドミキサー等で均一に練りあげます。使用目的に合わせ 0.5ℓ程度の清水で施工に適した粘度に調整します。この際、標準混練水量以上の水は入れないでください。
2. 金ゴテで一度しごき塗りをしてから追っかけで所定の厚みに塗付けてください。
3. 一度で塗れる厚みは 3～20mm です。20mm を超える場合は 2 回に分けて塗布してください。
4. 塗り重ねは表面が乾燥してから行ってください。
5. 欠損部に充填する場合、内部に空隙ができないように施工してください。
6. 大きな欠損部・爆裂部、または上げ裏部の施工の場合はステンレスアンカーピン、ステンレス線を併用してください。
7. 混練した材料は、30分(冬期は60分)以内使用してください。
8. 次工程で、溶剤系の材料施工は避けてください。
9. 次工程で、重量物を施工する場合は速硬カチオン厚塗りをご使用ください。

■ 次工程への標準養生時間

1. コンクリート下地の場合、気温 23℃で約 12～36 時間以上を目安としてください。

■ 容量・形態

内容量(kg)	清水(ℓ)	練上り重量(kg)	練上り量(ℓ)	形態
15	2.8～3.5	17.8～18.5	9.9～10.2	袋

■ 施工概算

標準塗り厚(mm)	3.0～60.0		
標準混練水量(ℓ)	3.0～3.5		
塗り厚(mm)	3.0	20.0	60.0
kg/m ² 使用量*	5.4	36.0	108.0
施工面積(m ²)	3.3	0.5	0.17

※練り上がり重量換算